



【令和8年度重点目標】

自ら学びを創り出す子どもの育成 ～チャレンジ！自分でみつけて、自分でつくる～

梅雨に入りました。じめじめとして、気持ちが落ち込みがちになりそうなこともある季節ですが、梅雨の雨は、大地の渇きを潤す恵みの雨でもあります。災害への備えは十分行いながら、心は晴れやかに、前向きに過ごしていきたいものです。

●運動会 ～あきらめずに、元気いっぱい、楽しもう～

5月23日の運動会、ご観覧、応援、ありがとうございました。練習期間中は、好天に恵まれることが多かったものの、気温が高くご心配をおかけした日もありました。運動会が近づいて雨が降ったり、当日の雨予報が出たりして心配もしましたが、幸い天気は持ち直し、無事に運動会を終えることができました。

子どもたちは、「あきらめずに 元気いっぱい 楽しもう」のスローガンのもと、本当によくがんばりました。子どもたちの真剣な表情、精一杯体を動かしている姿、きらきらとした笑顔で楽しんでいる表情・・・どの表情もどの姿も本当に胸を打つものがありました。今年のスローガンは、「きつい状況、苦しい状況でもあきらめない。そんな状況でも元気を出していこう、楽しんできよう！」という自分たちを励ます言葉です。そして、ポジティブな思考を促す元気が出る言葉でもありました。運動会に限らず、これからの学校生活、そして長い人生においても、この言葉、この言葉が意味する考え方を大切にしていってほしいと思います。

さて、当日の様子を振り返ると、子どもたちのがんばりもさることながら、PTA 種目の盛り上がりを実感しました。子どもたちもあの熱戦、あの迫力に見入っていました。大人の本気、大人の元気を子どもたちに見せることができた素晴らしい時間でした。

また、PTA 委員会や地方割りで、演技中の巡回や終了後の片付けも行っていました。テントの撤収には、割り振りはなくとも多くの方が進んでご協力いただきました。保護者の皆様方のご協力で運動会が成功いたしました。本当にありがとうございました。



●火災避難訓練 ～命を守る行動・・・まずは火事を出さないことから～

5月26日、今年度最初の避難訓練を行いました。消防署の方にお越しいただき、避難する子どもたちの様子、避難誘導する教職員の動きについてご指導をいただきました。全体としてスムーズに避難できていて、及第点をいただきましたが、避難中の若干のおしゃべりを指摘されました。ただ、「全員の確実な避難、そしてそれを確認するためにおしゃべりはだめ」ということを再確認できたので、逆によかったかなと思っています。次回に期待です。この日は、教職員の消火器訓練もあり、子どもたちにも消火器使用のイメージを伝えられたかなと思います。ただ、子どもは、まず避難すること、大きな声で人に知らせることを第一に考えてほしいところです。

訓練を実施した頃は、丁度空気が乾燥していて、枯れ草火災が頻発したり、全国的にも山火事が問題になっていたりしました。子どもたちには、まず、火事を起こさないことの大切さも話したところでした。火事は、大切な生命も財産も全てを奪います。是非、ご家庭でも火の取扱いやいざというときの備えについて、お子さんと話をしておいていただきたいと思います。



●プール掃除 ～ 風邪をひくリスク VS 体験させないリスク ～

6月2日にプール掃除を行いました。4・5年生が5時間目に、6年生が6時間目にプールを掃除する計画でしたが、当日は、九州の南を北上する台風の影響で、朝から気温が上がらず、雨風交じりの肌寒い一日でした。正午を過ぎても天気は回復せず、間違いなく寒い思いをさせてしまうので、子どもの掃除はやめておこうか・・・とも考えました。しかし、多くの子どもたちは、担任の指導のもと「下級生のために、みんなのために自分たちがやるのだ」と気持ちをつくっています。そして、多少寒くても、子どもたちは、非日常を求め楽しみにしているという側面もあります。ここは、子どもたちの心意気かけ、強行することにしました。

「寒くてダメだと感じたら自分の判断で上がっていい」という約束で始めたプール掃除でしたが、寒さ冷たさへのリアクションである「キャー！」と、歓喜を表現する「キャー！」が飛び交うにぎやかで楽しいひとときに、そして、みんなのために働き、きれいになっていく達成感を感じる貴重な機会になりました。

寒い中活動させてご心配をおかけすることを心苦しく思いましたが、やはり子どもが乗り越えられるハードルは乗り越えさせていくべきだと改めて感じたところです。



●資源回収 ～子どもたちのために使います・・・～

6月7日、資源回収を行いました。直前まで実施か延期かを迷う天気でしたが、登録していただいたサポーターの方と本部役員、教職員で

